

地域を応援するマンスリー・レター

7月号

発行者：北海道経済産業局総務企画部
北海道開発局開発監理部
北海道運輸局企画観光部
北海道労働局職業安定部
北海道経済部
編集事務局：北海道経済部総務課経済企画G
TEL：011-204-5309
平成22年6月21日号（第16号）
<毎月20日発行>

北海道経済産業局、北海道開発局、北海道運輸局、北海道労働局及び北海道は、地域の皆さんが活用できる支援メニューなどをタイムリーにお届けします。

1. 現在募集している（または近日募集を開始する）支援メニュー

(1) 雇用創出・維持に向けた取組を支援します。

○ 地域雇用魅力創造支援事業

対象者：① 中小企業者、中小企業者の任意グループ

② 中小企業団体

③ NPO法人、社会福祉法人、医療法人、社団法人 など

対象事業：①就業環境の見直し・改善を促進する事業

②募集・採用の見直し・改善や求職者等への産業理解を促進する事業

③取組による成果、ノウハウ等を他の事業所へ普及する事業

補助内容：①補助対象経費：謝金、委託費、印刷製本費、消耗品費、資料購入費、通信運搬費、手数料、賃借料 等

②補助率：2分の1以内 ③限度額 100万円

昨年度の採択実績等：人事システム導入、HP・パンフレット作成、職場実態調査・キャリアカウンセリング実施、会社説明会開催、先進事業者視察研修等

その他：・補助年度から3年間で3人以上の採用を目標とします。

・改善の意欲はあるが具体的な方策が定まらない事業者には、総合振興局・振興局、関係機関、専門家等により編成された「個別支援チーム」が、改善方策の検討・提案を行います。

募集期間：7月30日（金）まで

問い合わせ先：北海道経済部雇用労政課雇用開発グループ (tel 011-204-5349)

：各総合振興局・振興局商工労働観光課

○ 地域雇用創造推進事業（パッケージ事業）

自発雇用創造地域において、地域再生計画や各府省の支援メニュー、地方自治体における産業振興施策との連携の下に、雇用創造に自発的に取り組む協議会が提案した雇用対策にかかる事業構想の中から、コンテスト方式により雇用創造効果が高いものを選抜し、当該地域に対しその事業を委託します。

事業内容：(例)

雇用拡大メニュー：中核的・専門的人材の誘致活動、創業や雇用拡大等に伴う労務管理についての研修・相談 など

人材育成メニュー：地域内外の講師による研修、職場体験講習 など

就職促進メニュー：求人情報の収集、研修や就職に資する情報の提供 など

事業規模：委託額は1地域あたり各年度2億円（都道府県が中心となり広域の地域で取り組む場合は3億円）を上限、同一地域における事業期間は3年度上限

募集期間：7月9日（金）まで

問い合わせ先：北海道労働局職業安定部 (tel 011-709-2311 (内線 3687))

○ 地域雇用創造実現事業

パッケージ事業を実施する地域雇用創造協議会から、パッケージ事業による支援を通じて育成した人材等を活用し、波及的に地域の雇用機会を増大させる効果が見込まれる地域の産業及び経済の活性化等に資する事業の提案を受け付け、そのうちの雇用創造効果の高いと認められる事業の実施を、事業を提案した協議会へ委託します。（実施期間3年度上限）（1地域各年度5千万円を上限）

事業の実施要件：

- ・ 協議会又は協議会より事業の一部を再委託された民間団体等（再委託事業者）が、事業に従事させるために雇い入れた地域求職者（対象労働者）に従事させることにより実施するもの。
- ・ 事業に従事する労働者の総数に占める対象労働者の割合が2分の1以上
- ・ 事業に要する経費の総額に占める人件費の割合が2分の1以上 等

募集時期：7月9日（金）まで

問い合わせ先：北海道労働局職業安定部（tel 011-709-2311（内線 3687））

○ 雇用創造先導的創業等奨励金

パッケージ事業を実施する地域雇用創造協議会が作成した事業の実施計画に基づき、地域求職者を雇い入れ、新たに地域の産業及び経済の活性化等に先導的な役割を果たす事業を開始する事業主に対し、事業を開始するために要した費用の一部を助成します。

支給要件：3人以上の非自発的離職者等の雇入れ 等

補助内容：創業等に要した費用の3分の2を支給（3,000万円を上限）

想定される事業例：

- ・ 商店街で賑わい拠点となる屋台村や朝市等の複合物販施設を運営する事業
- ・ 商店が存在しない山間部等で地域内の生産者が生産する商品等を委託販売するコミュニティ・ショップを運営する事業

助成対象となる費用：

- ・ 事業の開始に必要な手続き等のために要した費用
- ・ 創業者等又は創業者等が雇用する労働者の教育訓練等に要した費用
- ・ 事業を実施するために必要な施設の整備等に要した費用
- ・ 労働者を雇用するために要した費用 等

募集時期：7月9日（金）まで

問い合わせ先：北海道労働局職業安定部（tel 011-709-2311（内線 3687））

(2) 道産品の販路拡大に向けた取組を支援します。

○ 「北海道『食の磨き上げ職人』」を設置しました。

目 的：道内で活躍するパイヤー等を「北海道『食の磨き上げ職人』」として任命し、道産品の磨き上げを目的に商品開発や販路拡大に関する事業者等への指導・助言を通じ、国内外で通用する北海道ブランドの創出を図ることを目的としています。

構成メンバー：道内の百貨店、テレビショッピング、雑誌、アンテナショップ「北海道どさんこプラザ札幌店」等の分野で活躍する北海道産品パイヤー7名にご協力をお願いしております。

業 務：道内メーカーから相談のあった商品について、パイヤー目線から商品について市場ニーズにマッチしたアドバイス等を行います。

費用負担：道が依頼する職人の業務については、相談者のご負担はかかりません。

ただし、相談は原則、札幌で行いますので、相談者の旅費は企業の負担となります。なお、アドバイスが企業にとって実りあるものとするために、面談による相談を原則とします。

相談対象者：商品の磨き上げに意欲がある事業者（こだわりをもって商品を製造しているが、市場ニーズにマッチしない等、販路に課題のある事業者等）

相談の申込み：「北海道『食の磨き上げ職人』アドバイス依頼書」（別紙）を記載し、北海道庁経済部商工局商業経済交流課または各総合振興局・振興局商工労働観光課へお申し込み願います。

問い合わせ先：北海道経済部商工局商業経済交流課マーケティング支援グループ

Tel：011-204-5340（担当：上原、松本）

○ 「道産品輸出用シンボルマーク」が誕生しました！！

道では、海外における道産食品の識別力を高め、北海道ブランドを保護することを目的に本年3月、中国、香港及び台湾において「道産品輸出用シンボルマーク」の商標登録を出願し、この度、全ての国・地域で出願が受理されました。

(1) 用途

ア 次のいずれかに該当する道産食品を輸出する場合

(ア) 北海道内で生産された農林水産物

(イ) 北海道内で製造又は加工された加工食品であり、次のいずれかの要件を満たすもの。

・ 主な原材料として、道産農林水産物を用いているもの。

・ 道内で培われた製法・技術などを用いているもの。

イ 道産食品のPRを目的としたイベント、物産展などの広報用を使用する場合

(2) シンボルマークを使用いただく場合

シンボルマークの使用に関する管理運営は、「北海道国際ビジネスセンター(HIBC)」が行います。

ご利用を希望される場合は、所定の様式に必要事項を記載の上、同センターまでお申し込みください。

※ シンボルマークの使用料は無料です。ただし、シンボルマークの商品への印刷など表示に係る経費は、使用者の負担となります。

(3) シンボルマークの海外での商標登録

本シンボルマークは「中国」「香港」「台湾」に対し商標登録を出願中です。



【申請先及びお問い合わせ先】

札幌市中央区北1条西2丁目北海道経済センタービル

北海道国際ビジネスセンター(HIBC)

TEL:011-251-2700・FAX:011-251-2629

<http://www.dousanhin.com/hibc/>

■ 詳細は、北海道又は、北海道国際ビジネスセンター（HIBC）のホームページをご覧ください。

○ 北海道ホームページ

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/skk/trading/symbolmark.htm>

○ 北海道国際ビジネスセンター（HIBC）ホームページ

http://www.dousanhin.com/hibc/project/do_export_mark/

(3) 建設業者の新分野進出・経営力強化に向けた取組を支援します。

○ 経営力強化・新分野進出支援人材育成事業

対象者：新分野進出、経営力強化のニーズを有する建設業者

対象事業：新分野進出、経営力強化を図るための人材育成事業

補助内容：・専門家による人材育成のコンサルティング（無料）

・企業ニーズに応じた職業訓練プランの作成（無料）

・職業訓練の実施（講師手当、会場費は無料、教材費・材料費等は実費負担）

昨年度の採択実績等：30企業

募集期間：平成22年6月～23年3月

（ただし、本年度実施予定件数（36件）に達した場合は、募集を締め切らせていただくことがあります。）

問い合わせ先：北海道経済部労働局人材育成課産業人材支援グループ（tel 011-204-5357）

北海道職業能力開発協会企画調整部（tel 011-825-2385）

(4) 新技術・新製品の開発を支援します。

○ 平成22年度「北海道新技術・新製品開発賞」を募集します。

道では本道工業等の技術開発を促進し、新産業の創出や既存産業の高度化を図るため、平成10年から道内の中小企業者等が開発した優れた新技術・新製品に対し北海道新技術・新製品開発賞表彰を行ってきました。

これまで、食品加工や機械金属などのものづくり分野で、特色ある技術や製品が発表され、69件を表彰しました。

今年度におきましても、次のとおり実施することとし、全道から幅広く募集します。

【表彰対象】

平成21年4月1日以降に開発が完了し、又は販売を開始した新規性、独創性が高い新製品等（その一部を構成する原材料や部品、中間製品を含みます。）

【表彰の種類】

(1) 表彰は次の2部門とします。

ア ものづくり部門

イ 食品部門

(2) 表彰の種類は各部門ごとに次の賞とします。

ア 大賞 1点（奨励賞のうち、もっとも優れたもの）

イ 奨励賞 2点程度（新規性、独創性、技術水準、市場性に優れたもの）

【選考の項目】

新規性、独創性、技術水準、市場性

【選考方法】

学識経験者等で構成する「北海道新技術・新製品開発賞選考委員会」において選考します。

【応募資格】

(1) 道内に事業所を置き、製造業及びソフトウェア業、情報処理・提供サービス業を営む中小企業者、中小企業団体及び個人

(2) 共同研究グループ

（構成員は中小企業者及び個人で構成されているものに限りします。）

【募集方法】

市町村及び関係団体からの推薦、又は自薦により募集します。

【応募締切】

平成22年8月20日（金）

【表彰式】

「北海道技術・ビジネス交流会（ビジネスEXPO）」において実施します。

また、併せて同交流会に受賞製品等の展示ブースを設け、広くPRを図ります。

〔日 時〕平成22年11月11日（木）（日程調整中）

〔会 場〕 アクセスサッポロ（札幌市白石区流通センター4丁目）
※北海道技術・ビジネス交流会については、ホームページをご覧ください。
<http://www.noastec.jp/business/content/>

【問い合わせ】

北海道経済部商工局産業振興課 ものづくり支援グループ（担当：山縣、高田）

電話 011-204-5766 FAX：011-204-5766

※詳細・応募等については、ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ssg/index.htm>

(5) 地域の特色を生かした省エネルギー・新エネルギーの取組を支援します。

○ エネルギー「一村一炭素おとし」事業

対象者：市町村を含むコンソーシアム等

対象事業：環境と成長が両立する低炭素社会の実現に資することを目的として、市町村と企業やNPO等地域の多様な主体が、協働・連携して行う地域の特色を生かした省エネルギー・新エネルギーを推進する取組で、低炭素化と経済性及び地域経済活性化等について定量的・具体的な効果が見込まれる事業を支援

補助内容：○補助対象事業の実施に要する経費として、報償費、旅費、消耗品費、印刷製本費、備品購入費、通信運搬費、使用料及び賃借料、原材料費、賃金、その他知事が特に必要と認めた経費

○炭素おとし量に1トン当たり10万円を乗じた額又は、補助対象経費のうち低い額

○上限額：一般枠 1,000万円（11件程度）

戦略枠 3,000万円（3件程度）

募集期間：事業計画募集期間 6月下旬～7月下旬（予定）

問い合わせ先：北海道経済部産業立地・エネルギー局資源エネルギー課エネルギーグループ

TEL011-231-4111（内線26-176）

FAX011-222-5975

* 募集期間や要綱等が決まりましたら、資源エネルギー課のHPに掲載します。

○ 省エネルギー・新エネルギー導入支援・普及事業

平成22年度経済産業省関連予算により実施される省エネ・新エネ導入支援・普及事業についてお知らせします。

・省エネルギー計測監視設備等導入事業助成金の2次募集

【公募期間】平成22年6月10日（木）～平成22年7月16日（金）

その他の公募等、詳細については、下記URLをご覧ください。

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/h22enejigyoindex.htm>

問い合わせ先：北海道経済産業局 資源エネルギー環境部 エネルギー対策課

TEL. 011-709-2311 内線：2635～2637 FAX. 011-726-7474

2. 現在募集している（または近日募集を開始する）セミナーや職業訓練など

(1) 雇用の維持、確保等に関する助成金制度に関するセミナーを開催します。

○ 「各種助成金活用セミナー」開催のご案内

北海道労働局の職員が講師となって、雇用調整助成金・中小企業緊急雇用安定助成金、特定求職者雇用開発助成金、障害者雇用関係助成金、若年者等雇用関係奨励金についての制度を説明します。

日時・場所：

旭川 7月 7日（水）13：30～15：30 ロワジールホテル旭川

帯広 7月14日（水）13：30～15：30 十勝ガーデンズホテル

函館 7月28日（水）13：30～15：30 ホテル法華クラブ

札幌 8月 5日（木）13：30～15：30 ホテルノースシティ

主催：（社）北海道雇用開発協会（北海道労働局委託事業）

問い合わせ・申込先：（社）北海道雇用開発協会（tel 011-205-5482）

(2) 離職者の再就職及び新規学卒未就職者の就職を促進するための職業訓練です。

○ 機動職業訓練（8月開講で募集中（予定）のもの）

北海道立高等技術専門学院では、離職者等の再就職を促進するため、職業訓練（機動職業訓練）を実施しています。

※ 求職者を対象とする訓練のため、受講にはハローワークの受講あっせんが必要となります。

① 札幌高等技術専門学院 (問い合わせ先：tel 011-781-7192)

訓練科名(対象者)	募集期間	訓練期間	実施市町村	定員	取得を目指す主な資格等
医療事務科(一般)	6/10~7/15	8/5~11/2	滝川市	20	ワープロ検定、表計算検定
OA事務実務科(一般)	7/15~8/3	8/20~11/19	札幌市	30	ワープロ検定、表計算検定
介護住環境科(一般)	7/15~8/3	8/20~11/19	札幌市	30	ホームヘルパー
介護福祉サービス科(一般)	7/15~8/3	8/20~11/19	札幌市	30	ホームヘルパー
情報システム科(一般)	7/15~8/3	8/20~11/19	札幌市	30	ワープロ検定、表計算検定
流通スペシャリスト科(一般)	7/15~8/3	8/20~11/19	札幌市	30	表計算検定、簿記検定
医療事務管理科(一般)	6/29~8/4	8/23~11/17	美唄市	20	医療事務管理士
パソコン基礎科(母子家庭の母等)	7/14~8/11	8/24~11/30	岩見沢市	20	ワープロ検定、表計算検定

② 函館高等技術専門学院 (問い合わせ先：tel 0138-47-1121)

訓練科名(対象者)	募集期間	訓練期間	実施市町村	定員	取得を目指す主な資格等
OAビジネス科②(新規学卒、一般)	7/8~7/22	8/11~11/8	函館市	30	ワープロ検定、表計算検定

③ 旭川高等技術専門学院 (問い合わせ先：tel 0166-65-6667)

訓練科名(対象者)	募集期間	訓練期間	実施市町村	定員	取得を目指す主な資格等
OA事務科(一般)	6/21~7/20	8/10~11/5	富良野市	15	ワープロ検定、表計算検定
OA事務科(一般)	7/12~7/27	8/24~11/18	旭川市	20	ワープロ検定、表計算検定
介護福祉科(一般)	7/12~7/27	8/24~11/18	旭川市	20	ホームヘルパー

④ 旭川高等技術専門学院稚内分校 (問い合わせ先：tel 0162-33-2636)

訓練科名(対象者)	募集期間	訓練期間	実施市町村	定員	取得を目指す主な資格等
情報システム科(一般)	6/11~7/9	8/4~11/2	稚内市	20	ワープロ検定、表計算検定

⑤ 北見高等技術専門学院 (問い合わせ先：tel 0157-24-8024)

訓練科名(対象者)	募集期間	訓練期間	実施市町村	定員	取得を目指す主な資格等
OAサービス科(一般)	7/9~8/9	8/30~11/12	網走市	12	ワープロ検定、表計算検定

⑥ 室蘭高等技術専門学院 (問い合わせ先：tel 0143-44-3522)

訓練科名(対象者)	募集期間	訓練期間	実施市町村	定員	取得を目指す主な資格等
OAシステム科(一般)	6/22~7/21	8/9~11/8	室蘭市	20	ワープロ検定、表計算検定
OA事務科(一般)	7/13~8/12	8/30~11/26	登別市	20	ワープロ検定、表計算検定

⑦ 苫小牧高等技術専門学院 (問い合わせ先：tel 0144-55-7007)

訓練科名(対象者)	募集期間	訓練期間	実施市町村	定員	取得を目指す主な資格等
情報ビジネス科(母子家庭の母等)	7/5~8/5	8/27~11/25	苫小牧市	10	ワープロ検定、表計算検定

⑧ 釧路高等技術専門学院 (問い合わせ先：tel 0154-57-8011)

訓練科名(対象者)	募集期間	訓練期間	実施市町村	定員	取得を目指す主な資格等
介護福祉科(一般)	7/1~7/20	8/3~11/2	釧路市	20	ホームヘルパー
大型車両運転科(一般)	7/6~8/11	8/27~10/26	釧路市	10	第一種大型自動車運転免許

3. その他

(1) 北海道スポーツ観光連絡会議を開催します。

これまで北海道の観光は、豊かな自然や温泉、食などの魅力を中心に発信してきましたが、旅行者の価値観は多様化しており、昨今の健康志向と相まって「スポーツ」が大きな観光コンテンツになるものと考えられます。

特に北海道は、野球、サッカー、ウィンタースポーツ、ゴルフなど、他の地域に類を見ない豊富なスポーツ資源を有しております。しかしながら、現状ではこれらのスポーツ資源が観光客の誘致に結びついていないと言いき難いのではないのでしょうか。

そこでこの度、「北海道スポーツ観光連絡会議」を下記のとおり開催し、関係者のネットワーキングを行いたいと考えております。

第1回となる今回は、長野オリンピック金メダリストの船木和喜さんをお招きし「世界のスポーツと観光」をテーマにスペシャル・トークを行って頂きます。

観光・スポーツ・地域の振興に向けて、一緒に爽快な汗を流しましょう！

【会議概要】

日時：平成22年6月25日（金） 14：00～16：00

場所：ルネッサンス サッポロ ホテル B1F ルネッサンス ボールルームⅡ

札幌市豊平区豊平4条1丁目1-1

議題：1. 船木和喜さんによるスペシャル・トーク テーマ「世界のスポーツと観光」

2. 事務局説明「北海道スポーツ観光連絡会の進め方」

3. ネットワーキング（名刺交換会）

【問い合わせ先】

北海道運輸局企画観光部 水口・小俣 Tel 011-290-2722

E-mail komata-m52nz@hkt.mlit.go.jp

mizuguchi-t52es@hkt.mlit.go.jp

(2) 「第5回エネルギー教育賞」募集のお知らせ

学校でのエネルギー教育の実践事例を広く募集し、表彰・公表する「第5回エネルギー教育賞」（電気新聞主催）の募集が7月1日から開始されますのでお知らせします。

これまで北海道からは、第1回で札幌市立琴似中学校、第2回で札幌市立新川西中学校が中学校の部で、第4回で函館市立駒場小学校が小学校の部で、それぞれ優秀賞を受賞しています。

【募集期間】平成22年7月1日（木）～9月10日（金）必着

http://www.hkd.meti.go.jp/hokpw/h22ene_kyouiku/index.htm

【問い合わせ先】北海道経済産業局 資源エネルギー環境部 総合エネルギー広報室

TEL. 011-709-2311 内線：2634 FAX. 011-709-4135